

効果検証シート(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業(令和4年度分))

No	事業名	事業概要	事業期間	総事業費 (円)	交付金充当額 (円)	国県補助金等 (円)	一般財源 (円)	経費内容及び対象	事業実績	事業評価
合計				123,363,228	110,250,000	4,868,000	8,245,228			
1	商工業融資利子補給拡大事業	新型コロナウイルス感染症の拡大、長期化により経済情勢の影響を受けている中小企業・個人事業主等に対し、商工業融資利子補給金の補給率拡充による金融面での支援を図る。	R4.4.1 ～ R5.3.31	1,252,470	1,200,000	0	52,470	<p>【経費内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中小企業融資利子補給金(100%)：1,252,470円 <p>【事業の対象(対象者、対象施設等)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・村商工会(村内事業者) 	借入が必要な村内中小企業者の資金繰りの安定化等のために補給金交付を実施した。 -交付件数106件	借入の際の金銭的負担が軽減され、疲弊する中小企業の事業継続に寄与した。
2	テレワーク環境整備事業	職員の新型コロナウイルス感染症拡大防止と業務継続体制の強化を図る。	R4.4.1 ～ R5.3.31	1,896,295	1,890,000	0	6,295	<p>【経費内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> (1)クラウドサービスライセンス 990,000円 (2)在宅勤務回線経費 906,295円 <p>【事業の対象(対象者、対象施設等)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・村役場職員(役場庁舎) 	感染拡大防止と業務継続体制強化のため、テレワーク環境を整備した。 使用実績：約2.2台/日(延べ814回)	業務の分散化を図ることができ、感染拡大の防止及び業務継続を図ることができた。
3	感染症対策体制拡充経費	産業経済の振興など、村民生活に直結する役割を担う公共的団体の新型コロナウイルス感染症対応のための体制拡充等を図る。	R4.4.1 ～ R5.3.31	3,000,000	3,000,000	0	0	<p>【経費内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・感染症体制拡充(雇用)に係る経費 3,000,000円×1団体 <p>【事業の対象(対象者、対象施設等)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・商工会 	産業経済の振興など、村民生活に直結する役割を担う商工会における体制拡充が図られた。	産業経済の振興など、村民生活に直結する役割を担う商工会における体制拡充が図られ、村内事業者への事業継続支援が図られた。
4	学校給食費無償化事業	感染症の長期化により負担を強いられている子育て世帯に対する継続的な支援策として学校給食費の免除を実施し、コロナ禍においても安心して子育てができる環境を構築する。	R4.4.1 ～ R5.3.31	8,645,829	8,547,000	0	98,829	<p>【経費内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校給食費の減免に係る費用 北山分：6,262,068円 裏磐梯分：2,383,761円 <p>【事業の対象(対象者、対象施設等)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・村内小中学校児童・生徒 	小学校及び中学校における学校給食費の減免を実施した。	長引くコロナ禍において、子育て世帯に対する支援と、安心して子育てができる環境の構築が図られた。
5	学校保健特別対策事業費補助金	教育施設における感染症対策徹底を図るため衛生用品等を整備し、学校教育活動継続対策を講じる。	R4.4.1 ～ R5.3.31	3,584,711	1,792,000	1,792,000	711	<p>【経費内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・衛生用品等の購入(消毒液、空気清浄機、非接触体温計等) 小学校2校：1,791,194円 中学校2校：1,793,517円 <p>【事業の対象(対象者、対象施設等)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童生徒(村内小・中学校 4校) 	村内の小中学校2校、中学校2校の衛生用品等を購入し、新型コロナウイルス感染症防止対策を強力に推進できた。	村内の小中学校2校、中学校2校の新型コロナウイルス感染症防止が図られた。

効果検証シート(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業(令和4年度分))

No	事業名	事業概要	事業期間	総事業費 (円)	交付金充当額 (円)	国県補助金等 (円)	一般財源 (円)	経費内容及び対象	事業実績	事業評価
6	教育支援体制整備事業費補助金	新型コロナウイルス感染予防対策を徹底しながら児童生徒の学習保障を図る。	R4.4.1 ～ R5.3.31	957,814	500,000	444,000	13,814	【経費内容】 ・衛生用品等の購入(消毒液、空気清浄機、非接触体温計等):957,814円 【事業の対象(対象者、対象施設等)】 ・児童(村内幼稚園 2園)	村内の幼稚園2園の衛生用品等を購入し、新型コロナウイルス感染症防止対策を強力に推進できた。	村内の幼稚園2園の新型コロナウイルス感染症防止が図られた。
7	北塩原村民「村民の絆」応援事業(事業者支援)	感染症により、村の基幹産業である農業経営者と観光事業者が大きな影響を受けており、さらに原油価格・物価高騰により、事業者の経営環境の悪化、支援が必要な状況にある。村民が、北塩原村民「絆」応援券を用いて、村内の観光施設等を利用して、村内の観光消費を拡大させ、観光事業者の売上向上の支援と村内経済の活性化を図る。また、燃料・灯油など、原油価格・物価高騰対策品目に限定した応援券を組み合わせることにより、村内関係事業者の支援と生活支援を両立する。	R4.9.15 ～ R5.3.31	34,694,114	34,600,000	0	94,114	【経費内容】 ・きずな応援券(クーポン分)20,627,500円 ・きずな応援券(現金給付分) 75歳以上(727人) 10,905,000円 ・事務費 3,161,614円 【事業の対象(対象者、対象施設等)】 ・全村民	長引くコロナ禍と原油価格等の高騰により村の産業と住民生活がひっ迫していることから、事業所への支援と生活支援を両立した、きずな応援券(75歳以上にちては一部現金給付)事業を実施した。	村民に対して25,000円のきずな応援券を発行することで、生活支援を実現できた。また、きずな応援券が村内で消費されることにより、村内事業所の売り上げにつながり事業所における事業継続が図られ、村民への生活支援と事業所支援の両立が効果的に図られた。
8	北塩原村民「村民の絆」応援事業(生活支援)(令和4年度分)		R4.9.15 ～ R5.3.31	16,721,500	10,150,000	0	6,571,500	【経費内容】 ・きずな応援券(クーポン分)16,721,500円 【事業の対象(対象者、対象施設等)】 ・全村民		
9	北塩原村民「村民の絆」応援事業(生活支援)		R4.9.15 ～ R5.3.31	12,117,000	10,181,000	894,000	1,042,000	【経費内容】 ・きずな応援券(クーポン分)8,482,000円 ・きずな応援券(現金給付分) 75歳以上(727人) 3,635,000円 【事業の対象(対象者、対象施設等)】 ・全村民		
10	北塩原村民「村民の絆」応援事業(学生支援)	新型コロナウイルス感染症及び物価高騰により影響を受けている、村外に暮らす村出身の学生等に対して、地元の米や野菜などを送り、就学を支援する。	R4.11.2 ～ R5.3.31	298,560	200,000	0	98,560	【経費内容】 ・地元米や特産品・食料品 20人分 【事業の対象(対象者、対象施設等)】 村出身学生	物価高騰により影響を受けている、村外に暮らす村出身の学生への就学・生活支援に効果があった。併せて村産品送付により郷土意識の醸成も図られた。	

効果検証シート(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業(令和4年度分))

No	事業名	事業概要	事業期間	総事業費 (円)	交付金充当額 (円)	国県補助金等 (円)	一般財源 (円)	経費内容及び対象	事業実績	事業評価
11	北塩原村民生活路線バス補助事業	新型コロナウイルス感染症及び原油価格・物価高騰により影響を受けている村民に対して、路線バスの乗車券補助を行うことにより、安心して生活を行うことができるよう支援を行う。	R4.4.1 ～ R5.3.31	1,053,405	1,050,000	0	3,405	<p>【経費内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・路線バス回数乗車券購入補助に係る経費 1,053,405円(137名) <p>【事業の対象(対象者、対象施設等)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・北塩原村民 75歳以上、障害者手帳等保持者:全額補助 上記以外 半額補助 	物価高騰により影響を受けている、村民に対し、路線バスの乗車券補助を実施した。使用実績(137名)	物価高騰により影響を受けている村民に対し、安心して生活のための支援が図られた。
12	地域公共交通事業者経営支援事業	新型コロナウイルス感染症の影響等から、赤字拡大により撤退したバス路線の運行を委託するバス事業者に対する支援を行い、生活に必要なバス路線の維持確保を行う。それにより、交通弱者の通院・買物の生活の足を確保する。	R4.4.1 ～ R5.3.31	1,228,172	1,200,000	0	28,172	<p>【経費内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・路線バス開設準備のための経費 1,228,172円 <p>【事業の対象(対象者、対象施設等)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域公共交通事業者 	新型コロナウイルス感染症の影響等から、赤字拡大により撤退したバス路線を新たに運行を委託するバス事業者に対する支援を行い、生活に必要なバス路線の維持確保を実施した。	生活に必要なバス路線を確保したことで、交通弱者の通院・買物の生活の足を確保が図られた。
13	Web会議等実施環境強化事業	コロナ禍にあっても業務を円滑に行うことができるようWEB会議・打ち合わせを実施できる環境を整備する。	R4.9.15 ～ R5.3.31	1,168,750	600,000	568,000	750	<p>【経費内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ミーティングボード:1,097,800円 ・システム利用料等:70,950円 <p>【事業の対象(対象者、対象施設等)】</p> <ul style="list-style-type: none"> 村役場 	Web会議・打ち合わせ等を実施できる環境を整備した。実際に多数のWeb会議を実施した。	Web会議システム等を整備することにより、ICT活用による業務改革の推進と、分散化による感染拡大防止が図られた。
14	肥料高騰対策支援金事業	新型コロナウイルス感染症の影響による米価下落に加え、世界情勢の不安定化による肥料原料価格高騰の影響を受けている生産農家の経営支援を行うことにより、村の基幹産業である農業の生産性を維持を実現する。	R4.11.2 ～ R5.1.19	5,716,600	4,546,000	1,170,000	600	<p>【経費内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・肥料高騰対策助成金 5,716,600円 <p>【事業の対象(対象者、対象施設等)】</p> <ul style="list-style-type: none"> 経営所得安定対策等交付金の営農計画書等を協議会に提出している農業者等(対象109名) 	感染症及び物価高騰の影響を受けている、農業者に対し、肥料高騰対策助成金を給付し、支援を行った。給付件数:109人	感染症及び物価高騰の影響を受けている、農業者に対し支援を実施し、営農継続に効果があった。
15	商工業・観光業者エネルギー価格等高騰対策支援事業	新型コロナウイルス感染症の影響に加え、世界情勢の不安定化による原油価格・エネルギー価格等高騰の影響を受けている村内事業者に対し、事業継続のため緊急の支援金を給付し、村内事業者の経営の安定化を図る。	R4.11.2 ～ R5.3.31	12,135,808	12,135,000	0	808	<p>【経費内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・きずな応援事業給付金 ・裏磐梯観光協会加盟事業者 8事業所×300,000円 31事業所×150,000円 44事業所×70,000円 ・上記以外事業所 95事業所×20,000円 ・事務費:105,808円 <p>【事業の対象(対象者、対象施設等)】</p> <ul style="list-style-type: none"> 裏磐梯観光協会加盟事業者 上記以外の村内事業者 	村内事業者に対し、事業規模に応じて支援金の給付を行った。給付件数:178事業所	村内事業者の事業継続に効果があった。

効果検証シート(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業(令和4年度分))

No	事業名	事業概要	事業期間	総事業費 (円)	交付金充当額 (円)	国県補助金等 (円)	一般財源 (円)	経費内容及び対象	事業実績	事業評価
16	中学生遠距離通学者支援事業	新型コロナウイルス感染症の影響等から、路線バスの便数が減少したことにより、長峯地区の生徒は帰宅時の送迎をタクシーで対応している。感染症の影響に加え、燃料価格の高騰の影響も受けていることから、生徒への遠距離通学支援を行う。	R4.4.1 ～ R5.3.31	1,168,820	1,168,000	0	820	【経費内容】 ・遠距離通学費補助金 【事業の対象(対象者、対象施設等)】 対象地区中学生(※交通事業者)	路線バスの減便によりタクシーを使用している通学を余儀なくされている対象地区中学生への遠距離通学支援を行う。	感染症および原油価格高騰の中、対象地区の生徒が安心して就学できる支援が図られた。
17 (※19)	感染症・原油価格高騰対策強化のための車両整備事業	村の健康・福祉事業や交流事業を開催する際には、10～30kmの距離を自家用車を使用するため、感染症の影響に加え、原油価格の高騰により、住民への負担は大きいものとなっていることから、車両を整備し送迎を行うことで、住民の負担を軽減し、事業への参加を促進することで福祉と健康の向上、地域活性化を目指す。	R4.4.1 ～ R5.5.29	8,723,380	8,500,000	0	223,380	【経費内容】 ・マイクロバス整備(1台) 8,723,380円 【事業の対象(対象者、対象施設等)】 村役場	村各種事業で村民の送迎に活用できる車両を整備した。	村の健康・福祉事業や交流事業の実施で村民を送迎することにより、村民の負担軽減を図りながら、事業実施による福祉と健康増進・地域活性化に寄与する。
18 (※20)	デイサービスセンター運営維持事業	長引く感染症により、利用控えによる収入の減収がデイサービスセンター運営へ大きな影響を及ぼしており、住み慣れた地域で自立した在宅生活を可能とするため、欠かせない施設であるデイサービスセンターの運営維持のため、支援を行い、デイサービス機能を維持し、村民の健康維持を図る。	R5.3.9 ～ R5.3.17	6,000,000	6,000,000	0	0	【経費内容】 ・デイサービスセンター運営支援金:6,000,000円 【事業の対象(対象者、対象施設等)】 村社会福祉協議会	デイサービスセンター運営維持のため支援金の給付を実施した。	コロナ禍の影響で運営に大きな影響があったデイサービスセンターの運営維持されたことにより、デイサービス機能を維持し、村民の健康維持が図られた。
19 (※21)	温泉健康増進施設燃料等高騰対策支援事業	感染症及び原油価格等高騰により、村の温泉健康増進施設の継続に多大な影響を及ぼしている。村民の健康増進のため、各種村の福祉事業を実施する施設であり、利用者が今後も安心して施設を利用できるよう、価格高騰に対する支援を行い、事業の安定的な継続を図ることで、利用者への支援につなげる。	R4.12.14 ～ R5.1.13	3,000,000	2,991,000	0	9,000	【経費内容】 ・原油価格等高騰対策支援金 3,000,000円 【事業の対象(対象者、対象施設等)】 温泉健康増進施設	温泉健康増進施設に対して、エネルギー価格高騰分に対する支援を実施した。	コロナ禍及びエネルギー価格等高騰の影響を受けている施設への高騰分に対する支援を実施し、事業の安定的な継続が図られ、利用者が安心して継続的に利用できる状況が図られた。